

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 諫早市手をつなぐ多機能型事業所つくし

公表日 R8年 3月 日

利用児童数 34名

回収数 28世帯

		チェック項目	評価				ご意見	ご意見を踏まえた対応
			はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制 整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	27	1			室内での活動の際は、もう少し広ければと思う。	グループ分けや時間で区切りながら活動を提供している。
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	26	2			活動の内容による。	活動に合わせて職員を配置している。
	3	生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	28					
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	28					
適切 な 支 援 の 提 供	5	子どものことを十分に理解し、子どもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	26	2			子どもの特性をすごくわかってもらい親の私のほうがアドバイスもらって助かっています。専門性があるかわからない所もある。	研修を受けて、専門性を高めていながら、チームで支援していきます。
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	26			2		
	7	子どものことを十分理解し、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	28					
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	28					
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	27	1			細かな支援の内容が分かりにくいところもある。	保護者の方によりわかりやすく伝わるように説明の工夫や情報共有を丁寧に行うよう努めていきます。
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	28				ほんとに多くの活動をしてもらってつくしから覚えたことを家で自分で実践することがあってすごいと思っている。	今後も様々な活動を計画し、実践していきます。
保 護 者 へ の 説 明 等	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他の子どもと活動する機会がありますか。	24	2		2		
	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	28					
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	28					
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	26	1		1		
	15	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	27		1		子どもの状況を細かく知りたいと思うことがある。	LINEを活用して情報のやりとりができればと思います。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	26	1		1	定期的にはといかないこともある。	定期的に面談を実施していきます。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	28					
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	20	7		1		
19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	26	1		1	忙しいゆえか、迅速にはといかないこともある。	できる限り、速やかに状況を確認し、対応していきたいと思っております。すぐに対応が難しいときには、見通しについて説明し安心してご相談いただける体制作りに努めていきます。	

	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	27	1			もう少しあってもいいかもしれない。	おしゃべり会や面談の機会を増やし、情報共有ができるようにしていきます。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	28					
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	28					
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	25			3		
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	27			1		
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	26			2		
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	27			1		
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	28					
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	26	1		1	朝は、行くまでに通所を嫌がる時があるけど、行けば楽しかったと帰ってくる。	今後も通所したときに「楽しかった、つたくしに行きたい」と思ってもらえるような支援を心がけていきます。
	29	事業所の支援に満足していますか。	27	1			支援の細かいところが分からないことがある。	より分かりやすく伝えられるよう、情報共有の工夫を行うとともに、不明な点があった際には、気軽に相談していただける、関係づくりに努めていきます。